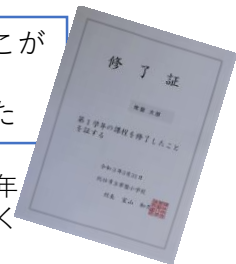




ときわっこが
頑張った
1年でした



1年間ご支援・ご協力ありがとうございました

本日無事に修了式を迎えることができました。長期間の臨時休業もあり、コロナ禍で揺れた1年でしたが、保護者の皆様のご支援・ご協力により、子どもたち一人一人の学びが深まり、仲良く過ごす場面や、協力して活動する場面も増え、学校生活の質を向上させることができました。

春の陽光あふれる運動場からは、学級のお楽しみ会を満喫する子どもたちの歓声も聞こえてきました。1年間の頑張りがあるからこそ、存分に楽しめたのだと思います。修了式を迎えた今日、担任から手渡される通知表をもとに1年間の頑張りを振り返り、進級する学年に向けて、新たな目標がもてれば素晴らしいと思います。新学期への準備期間として、有意義な春休みが過ごせますよう、どうぞよろしく願いいたします。

がんばる5年生！ 6年生から引き継いだ志を胸に



6年生からの引継ぎ式で確かに引き継いだ「チーム常盤」のリーダーとしての志。今週は、朝のあいさつ運動や、登校班の班長として頑張る5年生の姿が見られました。登校中、低学年児童の様子を何度も振り向きながら気遣う様子や、低学年に合わせた歩き方を工夫したり、6年生のように校門で「あいさつしようや」と声を掛けたり、優しく頼りになる5年生です。

子どもたちの安全を見守ってくださった皆様に心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。

心優しいときわっこ 笑顔がたくさん！



5年生以下の児童が卒業式に参加することができないため、先週2～5年生で下校する6年生を見送りました。下校の都合で参加できなかった1年生は、翌日、体育館の練習から教室に戻る6年生のために花道をつくり、拍手で祝福しました。するとその日の午後、下校する下級生を、6年生が花道をつくって笑顔で送ってくれました。卒業式前日の様子です。たくさんの笑顔に包まれ、6年生だけでなく、全ての児童が優しい気持ちに包まれました。心優しい子どもたちです。

— 卒業 — 感謝の気持ちを胸に巣立つ6年生！

気持ちの良い青空のもと、令和2年度の常盤小学校卒業式を挙行了しました。コロナ対策として、来賓の皆様や在校生の参加がかなわぬ式となりましたが、本校を巣立っていく6年生にとって感動あふれる最高の式になりました。

卒業証書授与では、短期間の練習にも関わらず、堂々とした姿勢で証書を受け取ってくれました。事前に、「証書を渡すとき私は、『おめでとう』と小さな声で言うけれど、『最高学年として頑張ってくれてありがとう』『中学校でもしっかり頑張ってください』という気持ちをこめてみなさんの目を見るので、私の目を見て応えてくださいね」と伝えていました。卒業式では、しっかりと私の目を見て受けとってくれました。その瞬間、その子が頑張った様子が思い出され、感慨無量でした。卒業式の呼びかけでは、歌は歌えませんでした。子どもたちの熱い思いが伝わってきました。常盤小学校が大好きで、下級生や学校のために全力疾走を続けてくれた6年生です。1年間を通して、6年生からたくさんの感動をもらいました。ありがとう6年生。はなむけの言葉では、「レ・ミゼラブル」の作者ヴィクトル・ユーゴーの「夢、これ以外に将来を作り出すものはない」という名言を紹介し、夢をかなえるために自分を信じて「挑戦」を続けてくださいという趣旨の話をしました。真剣な表情で聞いてくれました。中学校での新たな出会いや感動体験をもとに「なりたい自分」や「夢」の実現に向け、チャレンジしてほしいと願っています。どうか、よりよい未来を切りひらき、幸せになってください。

おめでとう6年生！ 中学での活躍を期待しています。

1年間のご協力ありがとうございました。

授業参観や行事等で、お子様の成長する姿を見ていただく機会が少なかったことを申し訳なく思っています。コロナ禍の中でも子どもたちは、仲間と共に大きく成長することができた1年でした。皆様のご協力の賜物です。本当にありがとうございました。

成長する喜びを皆様と共有し、学校教育の質の向上に努めていきたいと思っております。引き続き「チーム常盤」でどうぞよろしく願いいたします。

